



LNG事業戦略

エネルギー第二本部
野崎 元靖

"Image supplied by
the North West Shelf Project"

LNG事業を取り巻く環境認識

経済成長と人口増による
エネルギー需要の増加

環境負荷が相対的に少ないLNGにより

MORE
energy

CLEANER
energy

“Dual Challenge”に挑む

基本戦略

資源開発

競争力ある
資産ポートフォリオ
の構築

既存資産の
価値最大化

新規優良案件
の開発

©Sakhalin Energy

グローバル市場への供給

LNG
物流ポートフォリオ
の拡充・最適化

既存LNG関連資産

- LNG
- Gas Upstream

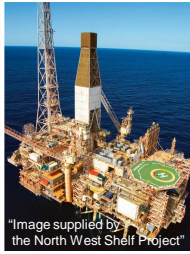


■ Qatargas I
■ Qatargas II
■ Qatargas III



■ Abu Dhabi LNG
■ Oman LNG

■ Equatorial Guinea LNG



"Image supplied by the North West Shelf Project"



©Sakhalin Energy

■ Sakhalin II

■ Tangguh

■ Meridian CSG
○ North West Shelf

○ Marcellus Shale

■ Cameron LNG Train1



開発中LNG関連資産



サハリンⅡ 拡張



モザンビーク
Area1



Browseガス田

【年間生産能力】

キヤメロンLNG第二・第三系列

- LNG生産設備新設

800万トン

モザンビークArea1

- 天然ガス資源開発、LNG生産設備新設

1,200万トン

Browseガス田

- 天然ガス資源開発、既設North West Shelf LNGへの繋ぎ込み

900万トン

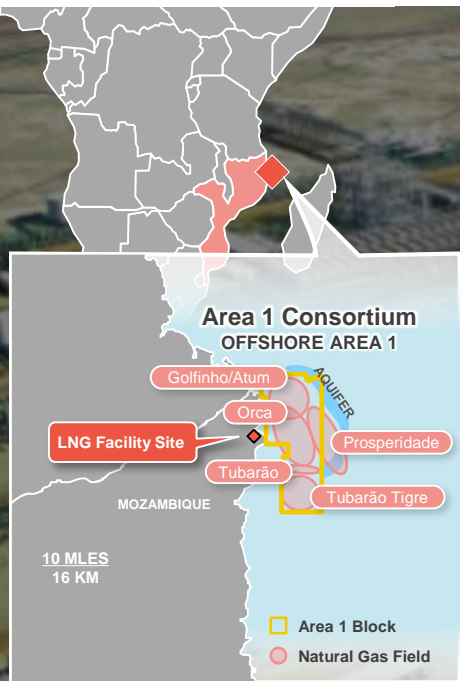
サハリンⅡ 拡張

- 既設液化設備の拡張

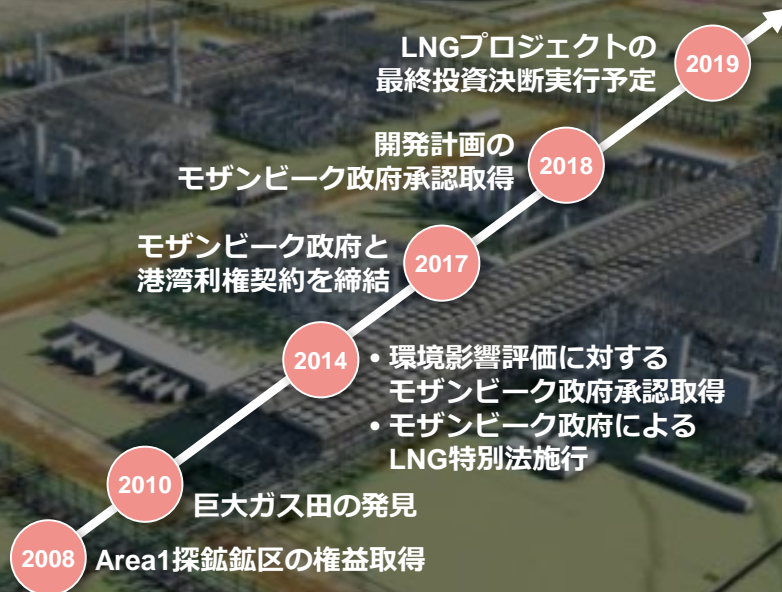
480万トン

※ピーク時

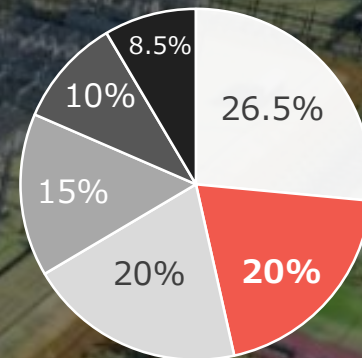
モザンビーク Area1



開発経緯



パートナー持分割合

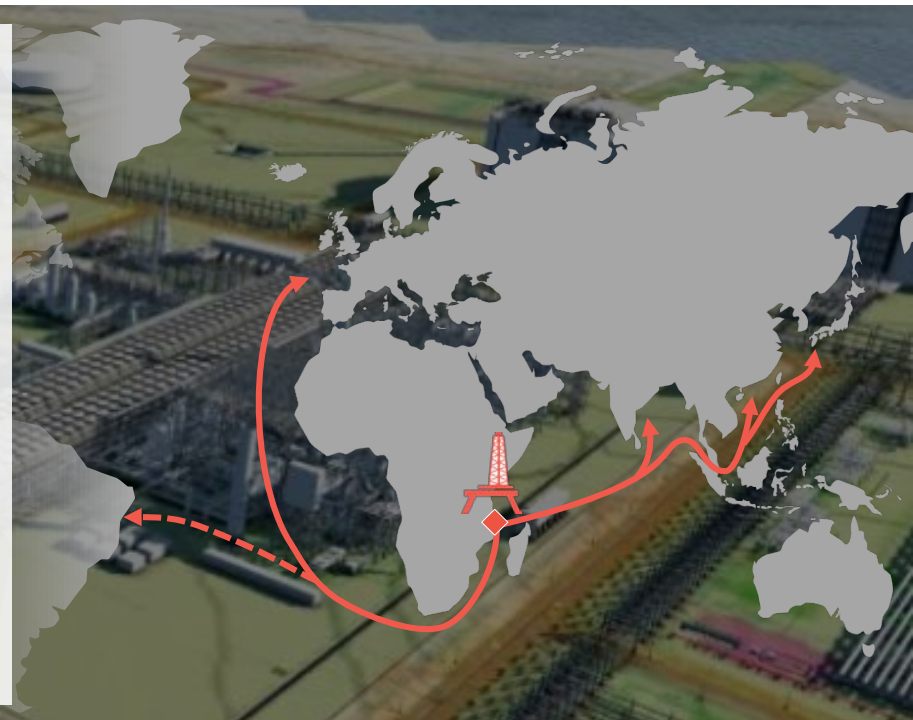


モザンビーク Area1

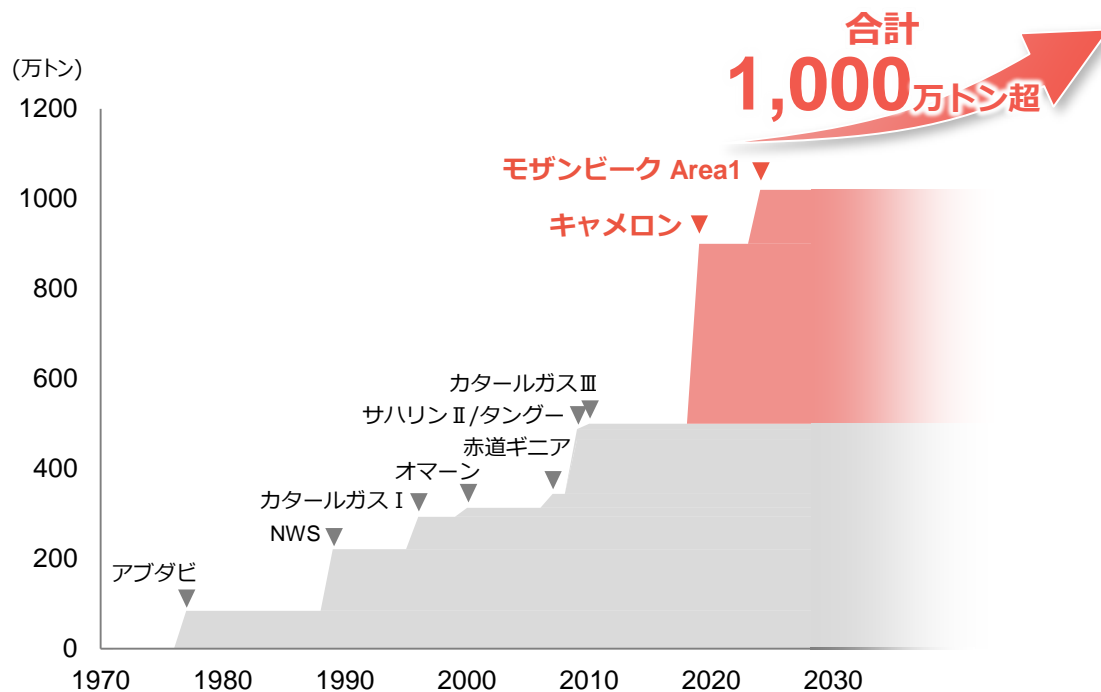
- ◆ 世界有数の豊富な天然ガス埋蔵量(75兆立方フィート)
- ◆ 東アフリカという新たなLNG供給源
- ◆ 極東、アジア、欧州、中南米等の天然ガス需要地にアクセス可能な戦略的ロケーション
- ◆ モザンビークの国を挙げた支援
- ◆ 年間生産能力は1,200万トン(全2系列)

LNG販売先	年間販売数量 (万トン)
東京ガス&Centrica	260
Shell	200
JERA & CPC	160
CNOOC	150
EdF	120
Bharat	100
Pertamina	100
東北電力	28

合計
1,100
万トン超



当社持分LNG年間生産能力



※全プロジェクトに於いて、便宜的に現時点での生産能力を示しています

買主/オペレーター/ホスト国政府等
多様なステークホルダーとの
長期に亘る信頼関係

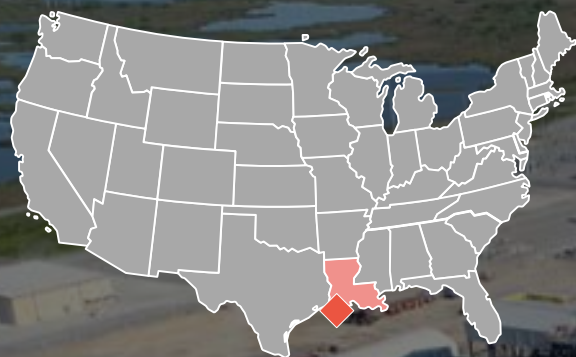


LNG物流ポートフォリオの拡充・最適化

- ◆ 足元の当社取扱規模は年間300万トン、キャメロンフル生産後は700万トン
- ◆ 今後のLNG事業展開に於いては“売り切る力”がカギ
- ◆ 東京、シンガポール、ロンドン、ヒューストンの4拠点でマーケティング機能を拡充

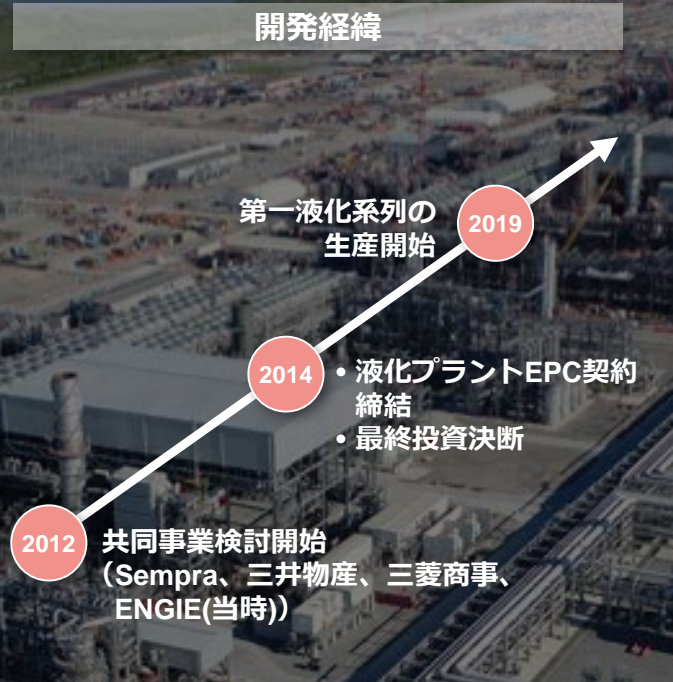


キャメロンLNG



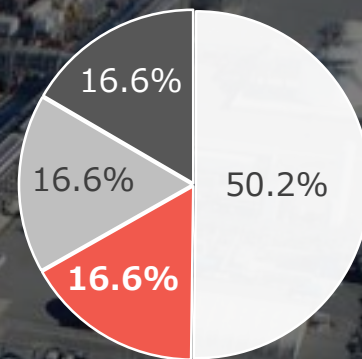
- ◆ 年間生産能力は1,200万トン (全3系列)
- ◆ 当社の年間LNG引取量は400万トン

開発経緯



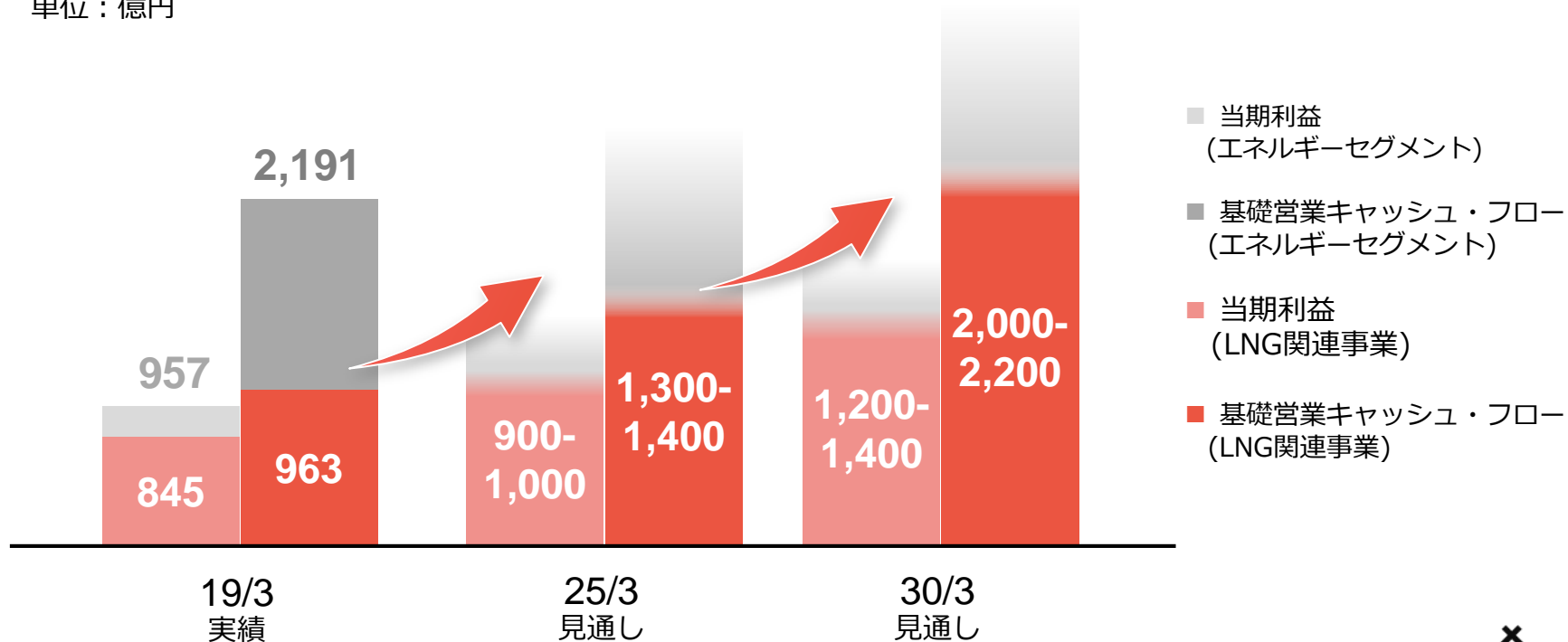
パートナー持分割合

- Sempra Energy
- 三井物産
- 三菱商事・日本郵船JV
- TOTAL



定量見通し

単位：億円



360° business innovation.



MITSUI & CO.